



渋谷区議会自由民主党議員団

あけましておめでとーございます

日頃より私も自由民主党議員団に、温かいご支援・ご指導を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年4月に行われた渋谷区議会議員選挙におきまして、私も自民党の公認候補が七名当選し、区議会において引き続き第一党になりました。区民の皆さま方の信託に改めて感謝申し上げますとともに、区政を預かる重責を果たすため、今後とも尽力してまいります。

区政の課題について、まず当会派が推し進めてきた物価高騰対策では、住民税非課税世帯等への各種支援や区内介護・障がい者福祉施設への光熱水費、区立小中学校への食材費の助成を行ったほか、デジタル地域通貨「ハチペイ」を活用した経済支援等を進めました。「ハチペイ」では昨年11月に行った30%還元キャンペーンに続き、本年2月にはプレミアム率50%のデジタル商品券キャンペーンを実施いたします。

福祉では、区役所2階および文化総合センター大和田9階に「福祉なんでも相談窓口」を設置したほか、デジタルデバイス対策として区内各地の地域交流センター等で「なんでもスマホ相談」を開催するなど、自民党の提言のもと各種相談事業を強化してまいります。

子育て支援や教育では、引き続きICT教育を推進するとともに、来年度より区立全小中学校が文科省の「授業時数特例校」の指定を受け、子どもたちが主体的に課題解決型の学びに取り組み「シブヤ未来科」を拡充します。また、昨年開始した仮想空間で不登校支援を行う「バーチャル・ラーニング・プラットフォーム事業」について、東京大学等と連携し先端的な各種プログラムを提供してまいります。

自由民主党議員団は、本年も区議会最大会派の責任政党として、引き続き区民の福祉向上に議員団一同全力で取り組んでまいりますこととお誓いし、年頭のご挨拶といたします。

私たちは実現します！

● 区立の小・中学校や都立特別支援学校に通う児童生徒の給食費無償化を実現します。
● ひがし健康プラザの食堂を、地域の人が世代を超えて交流を深められるカフェとして開放します。

● フレイル予防のため、区内各所において、体力測定、デジタル技術を活用した身体・栄養・口腔測定、生活状況調査を実施します。

● 高齢者の健康増進や生活の質の向上のため、デジタルデバイス対策を今後も継続してまいります。

● 円高や物価高騰の影響を受ける中小企業・個人事業主支援として、区が利子を補助する独自の特別融資あっせんを更に拡充します。
● デジタル地域通貨「ハチペイ」を拡充し、プレミアム率50%のデジタル商品券キャンペーンを展開します。

● 地域の安全安心を守るため青色防犯灯付きパトロール車で見回りを強化し、徒歩による巡回で迷惑路上飲酒の取り締まりや犯罪抑止に努めます。

● ハロウィンやカウントダウン対策を徹底し、事件事故の未然防止に取り組みます。

*フレイルとは、病気ではないが年齢と共に筋力低下・心身の活力低下により介護が必要になりやすい虚弱な状態のこと
*デジタルデバイスとは、スマートフォンやインターネットを使える人と使えない人の間に生じる情報格差

